

第55回日本心身医学会総会ならびに学術講演会

市民公開講座

参加費
無料

会期 | 2014.6/7(土) 14:00-16:00

会場 | 幕張メッセ 国際会議場 2F「コンベンションホールB」(A会場)

お申し込みは不要です。
直接会場へお越しください。

わが国の摂食障害医療への期待 —摂食障害センター構想へ望むこと

●企画趣旨・ねらい

わが国は欧米と並んで摂食障害の多発国といわれながら、公的専門治療機関が皆無という状況にあります。厚生労働省により平成26年度概算要求にて、「摂食障害治療体制の整備」として全国各地に治療支援センターが作られることになっております。これは、急性期医療の中で行われるものと考えられますが、今後は欧米先進諸国並に、慢性期医療の枠組みにまで拡大して欲しいと思います。今回の市民公開講座では、わが国の摂食障害医療への期待を込めて、国、治療者、患者、家族、養護教諭、それぞれの立場から、摂食障害センター構想の現状と今後それに望むことを発言して頂きます。

座長

生野 照子 氏 (浪速生野病院 心身医療科)

山岡 昌之 氏 (日本摂食障害治療研究所)

演者

「国の立場より」

北島 智子 氏 (厚生労働省社会援護局障害保健福祉部精神・障害保健課)

「治療者(医師)の立場より」

鈴木(堀田) 真理 氏 (政策研究大学院大学 保健管理センター)

「患者の立場より」

中村 英代 氏 (浦和大学短期大学部)

「患者家族の立場より」

鈴木 高男 氏 (摂食障害家族の会「ポコ・ア・ポコ」代表)

「養護教諭の立場より」

大波 由美恵 氏 (神戸市立井吹台中学校)

